

愛知大学と豊田工業大学の連携に関する協定書

わが国の高等教育を取り巻く環境は、これまでに例を見ないほど劇的な変動期を迎えている。その中で、個々の大学の具体的な教育・研究のあり方が社会の厳しい評価にさらされようとしている。それぞれの大学は規模や形態を問わず、学生の全人教育を前提として社会に貢献しうる有為な人材を養成する責務を果たさねばならない。

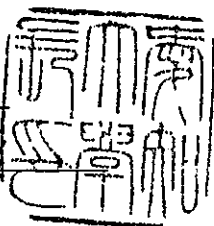
愛知大学と豊田工業大学は、その大学の基本姿勢として、豊かな人間性の育成、積極的な社会貢献、高度な研究の深化、国際性の涵養等多くの基本理念を共有している。

これを踏まえ、両大学がそれぞれの特色ある教育研究分野において相互補完的な連携・協力を行うことは極めて意義深く、このことは学生及び社会の多様なニーズに応えるとともに、ひいては地域及び国際社会の発展に寄与することが多大であることを認め、以下の事項について合意する。

1. 教育研究分野の相互補完的な資源の活用と教員の交流の推進を図る。
2. 具体的な内容及びさらなる連携の可能性については、今後継続的に検討することとする。

平成22年4月26日

愛知大学長

石原 泰元 彦 

豊田工業大学長

生嶋 